

活動名 学生による海外誘客チャレンジ事業

団体名 けさけさ

代表者名 黒橋 駿介

はじめに

海外における日本酒の認知度と評価は高く、輸出量も年々増加傾向にある。一方、日本を訪れる外国人観光客の中には、酒蔵見学や日本酒の利き酒体験を楽しむ人びともいる。石川県内の実情をみると、酒蔵見学ツアーを行う蔵はあるものの、外国人向けの体験コンテンツはごく一部に限られている。そこで、本グループでは、日本酒の利き酒体験イベントを通して、外国人観光客に日本酒の魅力や楽しみ方を提供し、彼らの満足度向上を図ることを目的とした。

活動内容

訪日外国人観光客向けの日本酒ワークショップ開催準備（現地調査等）とプレワークショップ、ワークショップを開催した。なお、本活動は株式会社吉田酒造店と HATCHi 金沢-THE SHARE HOTELS-の2社の協力によって実現した。学内では、週1回のミーティングを行い、ワークショップの内容や役割分担等について議論を重ねた。また、書籍を基に日本酒の歴史や特徴を整理し、質問票・視覚資料等を作成した。ワークショップでは英語でのプレゼンテーションとなるため、原稿作成と練習も行った。

成果、結果の考察

【2019年1月9日開催 プレワークショップ】

プレワークショップに向けて十分な準備ができなかった。協力企業の方々に、全面的にお世話になるかたちで終えることとなった。参加者に対するアンケート調査の結果では、利き酒体験は高評価だった。一方で、「もっと君たちと話したかった」、「説明の練習が必要だね」という意見をいただいた。

【2019年2月14日開催 ワークショップ】

前回の反省点・改善点を踏まえて、各自の役割やタイムスケジュールを組み直して当日に臨んだ。また、日本酒に合う食べ物（かぶら寿司やフルーツ等）も準備し、日本酒とのペアリングを楽しんでもらうように内容を一部修正した。プレゼンテーションの

内容も見直し、何度も練習を行った結果、アットホームな雰囲気、参加者の笑顔あふれるイベントとなった。

今後の課題、展望

学生メンバーの学部や学年が異なったため、ミーティングの時間確保に苦労した。また、ワークショップの内容を決める作業に時間がかかってしまった。これについては、秋頃から月1回のワークショップを実験的にを行い、毎回内容を見直すこともできたと思われる。外国人観光客の集客は大変困難であるため、今回のように宿泊施設等との協力も重要だろう。

表1：主な活動スケジュール

月日	主な活動
9/9	キックオフミーティング
10/28	松波酒造 酒蔵見学
11/29	福光屋 現地調査
12/29	吉田酒造店 酒蔵見学と打ち合わせ
1/9	プレワークショップ開催（参加者8名）
2/14	ワークショップ開催（参加者8名）
3/23	活動報告会



写真：ワークショップの様子

(2019年2月14日撮影)